

広島修道大学の入学試験制度と評価

経済科学部現代経済学科

入学試験制度と評価

現代経済学科は、以下の入学試験制度ごとに、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性等を多面的・総合的に評価します。それぞれの入学試験制度における評価の比重と評価方法については、別表をご覧ください。

(1) 一般選抜

入学後に必要な基礎学力を有する入学志願者を選抜するために、個別学力検査と調査書等によって多面的・総合的に評価します。後期日程では、個別学力検査で合否ラインの得点帯の入学志願者について、調査書に記載される主体性に関する情報を評価して、個別学力検査の得点に加点したうえで合否判定します。

一般選抜では、学力の3要素のうち、知識・技能、思考力・判断力・表現力に重点を置いて評価・判定します。

(2) 共通テスト利用選抜

入学後に必要な基礎学力を有する入学志願者を選抜するために、大学入学共通テストの成績と調査書等によって多面的・総合的に評価します。

共通テスト利用選抜では、学力の3要素のうち、知識・技能、思考力・判断力・表現力に重点を置いて評価・判定します。

(3) 総合型選抜

講義理解力試験で現代経済学を学ぶ際に必要な思考力・判断力・表現力を評価します。また、面接・志望理由書等に基づいて、現代経済学科入学を強く希望しているか、学修のみならず万事に真摯かつ熱心であるかなど、主体性等を評価します。

総合型選抜では、学力の3要素のうち、思考力・判断力・表現力及び主体性等に重点を置き、調査書等に基づく知識・技能の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

(4) 学校推薦型選抜（公募）

【専願】

現代経済学科入学を強く希望し学校長が推薦する学修意欲の高い入学志願者を、一定の学習成績の状況を条件に、英語方式・小論文方式・指定資格方式・英語資格方式で選抜します。

学校推薦型選抜（公募・専願）では、英語方式・小論文方式では個別学力検査で知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価し、面接・推薦書で知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性等を評価し、調査書に基づく知識・技能の評価も加味して多面的・総合的に評価・判定します。指定資格方式・英語資格方式では面接・推薦書で知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性等を評価し、調査書による知識・技能の評価も加味して多面的・総合的に評価・判定します。

【併願】

学校長から推薦され、入学後に必要な基礎学力を有する入学志願者を選抜するために、個別学力検査と、出身学校長の推薦書、出身学校調査書によって多面的・総合的に評価します。

学校推薦型選抜（公募・併願）では、学力の3要素のうち、知識・技能、思考力・判断力・表現力に重点を置いて評価・判定します。

(5) 学校推薦型選抜（指定校）

修学実績をともなう高校等を対象に、現代経済学科入学を強く希望し学校長が推薦する入学志願者を、一定の学習成績の状況を条件に選抜します。志望理由書等に基づいて現代経済学科入学を強く希望しているか等々を評価し、面接で特に主体性等を評価します。

学校推薦型選抜（指定校）では、学力の3要素のうち、主体性等に重点を置き、調査書・推薦書に基づく知識・技能及び思考力・判断力・表現力の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

(6) 学校推薦型選抜（附属校）

【専願】

附属高校を対象に、現代経済学科入学を強く希望し学校長が推薦する入学志願者を、一定の学習成績の状況を条件に選抜します。志望理由書等に基づいて現代経済学科入学を強く希望しているか等を評価し、面接で特に主体性等を評価します。

学校推薦型選抜（附属校・専願）では、学力の3要素のうち、主体性等に重点を置き、調査書・推薦書に基づく知識・技能及び思考力・判断力・表現力の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

【併願】

附属高校を対象に、現代経済学科入学を希望し学校長が推薦する入学志願者を、一定の学習成績の状況を条件に選抜します。志望理由書等に基づいて現代経済学科で学修することの意義を理解し学習意欲があるか等を評価し、面接で特に主体性等を評価します。

学校推薦型選抜（附属校・併願）では、学力の3要素のうち、主体性等に重点を置き、調査書・推薦書に基づく知識・技能及び思考力・判断力・表現力の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

(7) 帰国生選抜

帰国生選抜は、総合型選抜と同じ方式で評価・判定します。

(8) 外国人留学生選抜

小論文によって知識・技能及び思考力・判断力・表現力を評価し、日本留学試験の成績によって日本語運用能力を評価します。さらに面接と出願書類によって、主体性等も加味して多面的・総合的に評価・判定します。

(9) 編入学試験・学士入学試験

個別学力検査によって、主に第3学年次に修学するために必要な知識・技能及び思考力・判断力・表現力を評価します。さらに面接と出願書類によって、主体性等も加味して多面的・総合的に評価・判定します。

経済科学部経済情報学科

入学試験制度と評価

経済情報学科は、以下の入学試験制度ごとに、知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性等を多面的・総合的に評価します。それぞれの入学試験制度における評価の比重と評価方法については、別表をご覧ください。

(1) 一般選抜

入学後に必要な基礎学力を有する入学志願者を選抜するために、個別学力検査と調査書等によって多面的・総合的に評価します。後期日程では、個別学力検査で合否ラインの得点帯の入学志願者について、調査書に記載される主体性に関する情報を評価して、個別学力検査の得点に加点したうえで合否判定します。

一般選抜では、学力の3要素のうち、知識・技能、思考力・判断力・表現力に重点を置いて評価・判定します。

(2) 共通テスト利用選抜

入学後に必要な基礎学力を有する入学志願者を選抜するために、大学入学共通テストの成績と調査書等によって多面的・総合的に評価します。

共通テスト利用選抜では、学力の3要素のうち、知識・技能、思考力・判断力・表現力に重点を置いて評価・判定します。

(3) 総合型選抜

講義理解力試験で経済情報学を学ぶ際に必要な思考力・判断力・表現力を評価します。また、面接・志望理由書等に基づいて、経済情報学科入学を強く希望しているか、学修のみならず万事に真摯かつ熱心であるかなど、主体性等を評価します。

総合型選抜では、学力の3要素のうち、思考力・判断力・表現力及び主体性等に重点を置き、調査書等に基づく知識・技能の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

(4) 学校推薦型選抜（公募）

【専願】

経済情報学科入学を強く希望し学校長が推薦する学修意欲の高い入学志願者を、一定の学習成績の状況を条件に、英語方式・小論文方式・指定資格方式・英語資格方式で選抜します。

学校推薦型選抜（公募・専願）では、英語方式・小論文方式では個別学力検査で知識・技能、思考力・判断力・表現力を評価し、面接・推薦書で知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性等を評価し、調査書に基づく知識・技能の評価も加味して多面的・総合的に評価・判定します。指定資格方式・英語資格方式では面接・推薦書で知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体性等を評価し、調査書による知識・技能の評価も加味して多面的・総合的に評価・判定します。

【併願】

学校長から推薦され、入学後に必要な基礎学力を有する入学志願者を選抜するために、個別学力検査と、出身学校長の推薦書、出身学校調査書によって多面的・総合的に評価します。

学校推薦型選抜（公募・併願）では、学力の3要素のうち、知識・技能、思考力・判断力・表現力に重点を置いて評価・判定します。

(5) 学校推薦型選抜（指定校）

修学実績をともなう高校等を対象に、経済情報学科入学を強く希望し学校長が推薦する入学志願者を、一定の学習成績の状況を条件に選抜します。志望理由書等に基づいて経済情報学科入学を強く希望しているか等を評価し、面接で特に主体性等を評価します。

学校推薦型選抜（指定校）では、学力の3要素のうち、主体性等に重点を置き、調査書・推薦書に基づく知識・技能及び思考力・判断力・表現力の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

(6) 学校推薦型選抜（附属校）

【専願】

附属高校を対象に、経済情報学科入学を強く希望し学校長が推薦する入学志願者を、一定の学習成績の状況を条件に選抜します。志望理由書等に基づいて経済情報学科入学を強く希望しているか等を評価し、面接で特に主体性等を評価します。

学校推薦型選抜（附属校・専願）では、学力の3要素のうち、主体性等に重点を置き、調査書・推薦書に基づく知識・技能及び思考力・判断力・表現力の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

【併願】

附属高校を対象に、経済情報学科入学を希望し学校長が推薦する入学志願者を、一定の学習成績の状況を条件に選抜します。志望理由書等に基づいて経済情報学科で学修することの意義を理解し学習意欲があるか等を評価し、面接で特に主体性等を評価します。

学校推薦型選抜（附属校・併願）では、学力の3要素のうち、主体性等に重点を置き、調査書・推薦書に基づく知識・技能及び思考力・判断力・表現力の評価を加味して多面的・総合的に評価・判定します。

(7) 帰国生選抜

帰国生選抜は、総合型選抜と同じ方式で評価・判定します。

(8) 外国人留学生選抜

小論文によって知識・技能及び思考力・判断力・表現力を評価し、日本留学試験の成績によって日本語運用能力を評価します。さらに面接と出願書類によって、主体性等も加味して多面的・総合的に評価・判定します。

(9) 編入学試験・学士入学試験

個別学力検査によって、主に第3学年次に修学するために必要な知識・技能及び思考力・判断力・表現力を評価します。さらに面接と出願書類によって、主体性等も加味して多面的・総合的に評価・判定します。

現代経済学科・経済情報学科共通

(別表)各入試制度における学力の3要素の評価比重と評価方法(◎は重点評価項目)

区分	入試制度	知識・技能		思考力・判断力・表現力		主体性等	
		比重	評価方法	比重	評価方法	比重	評価方法
一般選抜	一般選抜(前期日程)	◎	・教科・科目に係る個別テスト ・共通テストの成績 (共通テストプラス方式のみ) ・英語資格・検定 (共通テストプラス方式のみ) ・出身学校調査書	◎	・教科・科目に係る個別テスト ・共通テストの成績 (共通テストプラス方式のみ)		
	一般選抜(後期日程)	◎	・教科・科目に係る個別テスト ・出身学校調査書	◎	・教科・科目に係る個別テスト	○	・出身学校調査書
	共通テスト利用選抜 (前期日程、後期日程)	◎	・共通テストの成績 ・英語資格・検定 ・出身学校調査書	◎	・共通テストの成績		
総合型選抜	総合型選抜	○	・講義理解力試験 ・出身学校調査書	◎	・講義理解力試験 ・面接 ・志望理由書 ・活動報告書	◎	・面接 ・志望理由書 ・活動報告書
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜(公募・専願) 〔英語方式〕	◎	・教科・科目に係る個別テスト (英語) ・面接 ・出身学校長の推薦書 ・出身学校調査書 ・志望理由書	◎	・教科・科目に係る個別テスト (英語) ・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書	◎	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書
	学校推薦型選抜(公募・専願) 〔小論文方式〕	◎	・小論文 ・面接 ・出身学校長の推薦書 ・出身学校調査書 ・志望理由書	◎	・小論文 ・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書	◎	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書
	学校推薦型選抜(公募・専願) 〔指定資格方式〕	◎	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・出身学校調査書 ・資格・検定等申請書	○	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書	◎	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書
	学校推薦型選抜(公募・専願) 〔英語資格方式〕	◎	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・出身学校調査書 ・資格・検定等申請書	○	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書	◎	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書
	学校推薦型選抜(公募・併願)	◎	・教科・科目に係る個別テスト ・出身学校長の推薦書 ・出身学校調査書	◎	・教科・科目に係る個別テスト		
	学校推薦型選抜(指定校)	○	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・出身学校調査書	○	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書	◎	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・出身学校調査書 ・志望理由書
	学校推薦型選抜(附属校)	○	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・出身学校調査書	○	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・志望理由書	◎	・面接 ・出身学校長の推薦書 ・出身学校調査書 ・志望理由書